



ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN
**OSAKA
NAMBA**
大阪難波ロータリークラブ週報

10月 結婚記念日 おめでとうございます

- | | |
|-------------------|------------------|
| 10月 3日 秋山純也会員ご夫妻 | 10月 5日 数井康幸会員ご夫妻 |
| 10月 6日 徐 正萊会員ご夫妻 | 10月 6日 川上次郎会員ご夫妻 |
| 10月 8日 石川益三会員ご夫妻 | 10月10日 川口栄計会員ご夫妻 |
| 10月10日 網干康史会員ご夫妻 | 10月17日 中川静夫会員ご夫妻 |
| 10月18日 上杉竜太郎会員ご夫妻 | 10月19日 神田眞晃会員ご夫妻 |
| 10月20日 岡西豊博会員ご夫妻 | 10月28日 白野陽一会員ご夫妻 |



池畑邦央 会員

へと志願して入社4年目以降は約四半世紀は営業として現場に出ています。支店経歴は難波をスタートして梅田・西野田・神戸・日本橋・門真・難波と比較的規模のある支店を移動し、関西中心の勤務地のおかげで単身赴任は少なく済みました。仕事上、決断が必要な事と、待ったなしのスピード感が重要となるので責任が伴います。そこで気分転換として「野球観戦」をしています。しかし、満員御礼の阪神タイガースではなく、オリックスハファローズの応援をしています。多いときには年間約二十試合は行くので、ホームゲームの二分の一は応援に駆けつけています。元々は少年野球をしていた息子にせがまれて観戦を始めたのですが、今では私が周りの人々を誘って観戦に一緒に行きます。野球を観戦しながら仲間とも呑み一ケーションもできて楽しさ倍です！。球場で応援しながら飲むビールは格別で、帰りの気分は仲間とともにスッキリしています。警沢をいえば、勝利してくれば最高ののです



Vol. 13
「テーマ 気分転換」
**世代を紡ぐ
インタビュー**

嬉しいうち寂しいような近況報告としては、瘦せたことです。「コロナ」が騒ぎ始めてから約4カ月で、九八kgの90kgにシエラアップしました。これまでの食生活は、平日は毎日外食となるので、自宅でも週一は断酒をしていました。「コロナ」の影響で自宅待機が続いたのでお酒を遠のくことになり結果的に痩せました。減量したことは嬉しいのですが、同じくらい寂しい気もします。やと通常業務を再開することができました。具体的には法人様への営業一本です。実は私は理系出身で、三井住友銀行へはシステム開発として入社しました。しかし、プログラミングに違和感を覚えたので、営業部門



池側一司 会員



創立総会

チャーターナイト



Vol. 14
「テーマ 私と難波ロータリー」
**世代を紡ぐ
インタビュー**

私は、以前大阪難波ロータリークラブがスポンサークラブとなり一九八四年八月二十日に設立された。大阪なにわロータリークラブに在籍していました。そのクラブは難波RCより十名のキーマンと四〇名のチャーターメンバリーの計五〇名により設立されたものでしたが、三十五年目の一〇八年に幕を閉じました。私自身は、平成八年八月の三十八歳の時に、仕事の登記測量と関係のある地元有力地主さんより紹介を頂きまして、なにわRCに入会しました。その間に二度の幹事と会長と、地区ではIMの実行委員長を経験させて頂きました。私にとってのロータリークラブは、「友人との出会いです」。どうしても年々腹を割って話せる友人は、業界内や年齢的にも絞られてきま

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
<p>10月15日(木) テーマ 米山月間卓話 「コロナ禍における留学生活」 卓話者 孫 舒凡 様 卓話担当者 鉄崎 薫委員長</p>	<p>10月22日(木) テーマ 「自分史」 卓話者 岡西豊博会員</p>	<p>言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか</p>

第13回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2103回例会
 ・ロータリーソング 「それでこそロータリー」
 ・ソングリーダー 本間一成会員
 ・来客紹介 友好委員
 ・ストレッチ

- 会 食
 ・歌とピアノ 木下裕子
 ・会長報告 川口栄計会長
 ・幹事報告 福田 忠幹事
 ・委員会報告 各委員長
 ・出席報告 出席委員
 ・ニコニコ箱報告 SAA
 ・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ それでこそロータリー

どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローロー ロータリー

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥40,000
本日までの累計	¥928,000 (69%達成)
10月末の予算額	¥1,330,000

出席報告

前回 10月8日	3週前 9月17日
会 員 総 数	58名
出 席 会 員 数	33名
出 席 率	64%

出席免除を除く
MUを含む
修正出席率80.39%

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
 会長:川口栄計 幹事:福田 忠 会報・雑誌委員長:三島敏宏 事務局:安部亜希子
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

これからの予定

10月17日(土) クラブ社会奉仕委員長会議	10月17日(土) クラブ国際奉仕委員長会議
10月17日(土)18日(日)道頓堀リバーフェスティバル	10月22日(木) 例会・クラブ協議会
10月29日(木) 例会	11月 5日(木) ガバナー公式訪問・定例理事会
11月 7日(土) 秋のマツタケ祭り	11月12日(木) 例会
11月19日(木) 例会	

10月は「地域社会の経済発展月間」「米山月間」です

前回の記録 第12回例会 10月8日(木)

★来客紹介：三島友好委員

大阪北RC
加納 繁昭様



★会長報告：川口会長

- こんにちは。10月8日の会長報告を始めます。まず、昨日、森友好委員長と福田幹事と3人で、秋の友好行事「松茸狩り」の下見に「藤の坊 さんだ山荘」に行っていました。三田牛と松茸のすき焼きがとても美味しかったです。また本日の「おはよう朝日」で7時半から、その場所が放映されておりました。とても良い企画と思いますので、会員の皆様には奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。
- さて本日の「ロータリアンの足跡」は、先日のポール・ハリスに続き、ロータリーの核心とも言えるアーサー・フレデリック・シェルドンであります。現在の「One profits most who serves best」を提唱し、親睦と職業奉仕を理想とするロータリークラブに社会奉仕を見事に融和させた特筆すべき人物であります。しかしながら、彼はドイツ系アメリカ人のWhite German Christian Science派に属し、共和党支持のWASPとは異なり、思想的にはリベラル民主党寄りであったと思われる。この時代における実業者の集まりに於いて、リベラルであるという事は、かなり特殊な存在であったと思われる。この事は、後に彼がロータリークラブと決別する根本的な原因ではなかったでしょうか。後日、ウォルト・ディズニーの足跡の中で、当時のWASPの考えを比較してお話ししたいと思います。それでもロータリークラブ発展の貢献に於いては、彼の功績は群を抜いています。彼は入会前にすでにシェルドンスクール（経営学・販売学を教える通信教育機関）開設しており、1921年には、会員数が250000人を数える超有名人であります。この時のロータリークラブの会員数は80000人です。またシェルドンスクールのモットーとして「He profits most who serves best」が既に存在しており、この標語はロータリークラブのオリジナルでない事も付記しておきます。本日の会長報告は以上です。次週はビル・ゲイツのお話をする予定であります。

★幹事報告：福田幹事

- 本日の週報に定例理事会の議事録を掲載させていただきますので、ご確認ください。
- 10月22日吉崎ガバナー補佐、大谷ガバナー補佐エレクトをお迎えし、クラブ協議会を開催させていただきます。各委員長の方はご出席下さい。欠席の場合は代理出席をお願い致します。入会3年

未満の方も是非ご出席ください。

- ロータリーレート変更のお知らせです。10月のロータリーレートは1ドル=105円です。
- 米山奨学会の特別寄付の表彰をさせていただきます。お名前を呼ばせて頂きますので、前へお越しください。（第1回米山功労者…本間会員、荒山会員、中井会員、第2回米山功労者…岡本会員、第3回米山功労者…川口会員、林会員）



★委員会報告

◇クラブ会報雑誌委員会：本間会員

「ロータリーの友10月号の紹介」

- 横P3. RI会長メッセージ、ロータリー学友のレベッカ・フライさんの紹介「新クラブ創設の鍵はロータリー学友に働きかけることです」
- P11. 広がるロータリーの支援の輪、大阪梅田RCの活動。支援物資の寄贈先は普段から地元で奉仕活動を行っているRCが一番です。
- P13. 10月は米山月間です。米山記念奨学会のあゆみをご覧ください。
- P33. エバンストン便り アフリカ地域の野生株ポリオウイルス根絶が宣言される。
- P35. RC指定記事。世界ポリオデーを支援しよう。
- 縦P24. 大阪南なみはやロータリー衛生クラブ 地区内初の衛星クラブです。浪速区へ医療用マスク5000枚と次亜塩素水を寄贈。きっかけは「ナニワ区民まつり」への参加で、地域との関係を築く事が出来た。

◇青少年奉仕/RAC設立準備委員会：林委員長

- 10/17(土). 18(日)開催されます道頓堀リバーフェスティバルで、よさこい大阪大会は中止、キッズダンスはリモートでの開催となり、青少年奉仕としてのお手伝いは不要となりました。キッズダンスへの表彰賞金は例年通り行います。
- 11/8(日)12時よりスイスホテルにてローターアクトを知っていただく懇親会が開催されます。会員の皆様の社員様や、御子息など、お声がけいただき是非ご参加下さい。

★ニコニコ箱報告：森田副SAA

川口栄計：昨日、友好行事まつたけ狩りの下見に「藤の坊三田山荘」に行ってきました。とても美味しかったので、是非会員の皆様ふるってご参加下さい。

福田 忠：世界ポリオデーに向けてのイベント、ローターアクトの設立準備、大社協の

チャリティーバザー、着々と準備しております。広報・HP委員長の中川博之会員には本当にお世話になってます！

右田竹郎：療養のため長期欠席お詫び。

中川博之：母親の誕生日にお花を贈って下さってありがとうございます。非常に嬉しかったようで、慣れないスマートフォンで写真を送ってくれました。ロータリークラブに感謝です。

池畑邦央：前回欠席のお詫びとして。

★卓話 テーマ「クラブビジョンの策定について」

卓話者 福田 忠 会員

これまで当クラブでは、クラブビジョンというものはありませんでしたが、今年度より策定したいと思えます。まずは、国際ロータリー第2660地区の地区ビジョンをご確認の上進めていきたいと思います。地区よりクラブビジョン策定セミナーというのが開催され、会長、広報担当委員長、戦略計画委員長にて参加しております。その前段のアンケートにて、現在各クラブのクラブビジョンの有無、無ければ作るか否か、有るのならば例会や会報で共有しているかどうかまで確認されています。つきましては、クラブビジョンを策定するためのアンケートを実施させていただきたいと思えます。具体的な策定方法につきまして昨年度のビジョン策定委員会の資料を基に説明いたします。上記の地区ビジョンを基にクラブビジョンの例をご紹介しますと、例1・新しい多くの会員を迎え、「共に育つ」という考えのもと奉仕活動への熱い情熱をいただき、行動するクラブづくりをめざす！

例2・ロータリーの使命を理解し、職業を通じ社会に貢献します。

- ・会員の個性を重んじ、奉仕活動を通じ友情を育みます。
- ・会員増強と会員研修を両輪とし、会員基盤の拡充を推進します。
- ・衛星クラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブと連携し、奉仕活動を通じ感動を共有します。
- ・ロータリークラブの活動を積極的に広報すると共に、多くの関係機関、関係者と交流し、社会に良い変化をもたらすように努めます。

となります。そもそもなぜ必要なのかといいますが、

クラブのビジョン・戦略計画（中期計画）の立案と推進がクラブの問題解決、元気なクラブづくりへの突破口になるからです。ちなみに、クラブビジョンは理念ではありません。ロータリーの理念は、「ロータリーの目的・標語 モットー・四つのテスト・中核的価値観」からなっており、ビジョンはその下に成長目標として位置しており、更に下に具体的な行動計画として戦略計画が土台となっています。今回のアンケートにより今のクラブの現状がどうか、長所と短所を把握する、会員の満足度とニーズを調べることができ、そしてそれを紐解いてどういうクラブになりたいのかが明確にします。その結果ビジョン声明を掲げ具現化するためにクラブ戦略計画委員会を核として戦略計画を立てて、逐次進捗状況を年に3度報告をし、改善が必要ならば対応をしていきます。

昔、劇作家バーナード・ショーが皮肉たっぷりに言った言葉で、「ロータリーはどこに行くー昼飯を食べに行く」というものがあります。当時の(1930年頃)ロータリークラブの活動に対し、例会という名の昼食会を繰り返しているだけだ、という批判です。確かに親睦という面からみれば、皆で昼食を取るという事は大事ですが、やはりそれだけではロータリークラブとしての意義がありません。やはり指針となるビジョンや戦略計画を立て、実行し、元気あるクラブを皆で作りたいと思えます。

なお、今回のアンケートは無記名で、且つ情報が漏れないように適切に管理し分析をいたしますのでご協力の程宜しくお願いします。

私見ですが、ロータリーには様々な意見を言われる論客がいっぱいいます。過去の文献に触れていますと、ロータリーの遷り変わりを感じます。色々な考え方はありますけれども、ロータリーの理論・理念の研究「千種会(ちぐさかい)」を主宰していらつやつた、元中央大学法学部長小堀憲助先生は、「ロータリーには唯一絶対の考え方はない。ロータリーの考えというのはロータリーの人数だけある」と言われています。ロータリーを自分なりに咀嚼し理解して、会員皆各々「自分の中のロータリー」というものがあれば素晴らしいことだと思います。そして、親睦と奉仕を好きになることで仲間と一緒に目的を持って何かをやり遂げることが大切だと思います。



ローターアクト第1回地区献血

10月11日(土)、ローターアクト第1回地区献血に、RAC設立準備委員会メンバーと候補者で参加致しました。大阪府内5か所で行われており、当クラブは高島屋前の会場に参加致しました。ホストクラブの大阪ローターアクトクラブ様による、街頭での一般の方への献血の呼びかけやRAC活動のPRなどを体得させて頂き、また献血の方も数名ご協力させて頂きました。大阪難波ローターアクトクラブ設立となった暁には、こういった体験を活動に生かしていきたいと思えます。

文責：林 博之

